

カンナロードに春の訪れ



カンナの球根



咲くのが楽しみ♪

前沢地区にて恒例のカンナの球根植えが行われました。今年
は感染予防を考え、実施内容を含めた感染対策を講じなけれ
ばなりません。なので、例年とは違い各団体の代表者の方
のみ集ってもらいました。半年前に掘り出した時(詳しく
はvol.14を見てね♪)とは状況が一変し、粛々と球根植え
を行いました。本当なら地域の方たちの賑やかな声がある
ところだと思えば掘り出す際には賑やかになっているとい
いなと感じました。

前沢

5月の どこで撮ったでしょう？



A. 見守る像



B. 天文写真



C. ダムからの景色



D. こんこんと...



E. 花壇も色鮮やかに



F. 湖面にかかる橋

ちゃべちゃべと通信

Vol. 20 発行
2020. 6. 16

黒部市 地域
おこし協力隊
隊員

小澤 泰史
(残り任期1年)
黒部で驚いた事
家にホタルが出た

伊関 健太
(残り任期2年)
黒部で驚いた事
縦型の信号
山や海との距離感

Facebook



Twitter



ちゃべ通も二冊目になりました

知らないことがあるかも!?

友学館



こんな感じで



展示しています

今読まれているこの「ちゃべちゃべと通信」がうなづき友学館
にて展示されております！私たちがちゃべちゃべと書いてきた
この通信もついに20枚目になります。他の地域ではどんなこ
とをしているのか新しい発見があるかもしれません。うなづき
友学館で6月末まで展示していますので、ぜひお越しください
!!

大きくなあれ♪

中央児童センター



みんなで種まき♪



みんなで描いたプラバン

児童センターも休館から再開して、子ども達と花の種まきが行
われました。感染対策を行いながらプランターに植えていきま
す。コスモスやマリーゴールドなど色んな花の種を蒔いて成長
を願いました。その後、どこに何を植えたのか分かるようにプ
ラバンに絵を書いてネームプレートを作りました。実はプラバ
ンを初めて見たのですが、自分の書いた絵がトースターで小さ
くなるその様子に驚きました！このプラバンを目印にお花が
咲き誇るといいなと思いました。



温泉街から少し足を延ばすと…

宇奈月



カタクリなど山野草を楽しむ



エメラルドグリーン!!

とある5月中旬の快晴の日、宇奈月のナチュラルリストの方に付き添っていただき、平和の像から僧ヶ岳1050m地点までの林道コースを散策。途中、道端に咲くカタクリなどの山野草を楽しみながら歩いていくとそこには雪!!そして5月中旬にも関わらずフキノトウがパラパラと。季節をさかのぼる散策となり温泉街からもすぐで宇奈月の持つポテンシャルの高さに驚きとワクワクを感じた1日でした。歩く際は念の為熊鈴や飲み物持参で!

すっかり黒部の人!

生地



出港準備中の杉田さん

ある5月の夕方、僕たちの先輩である初代協力隊員OB杉田さんの出港シーンにお邪魔しました。楽しそうに船員仲間と話したり、準備の時の真剣な眼差しや仕事ぶりはもうすっかり

「黒部の漁師」!なんだか僕らも勇気づけられました。5月で紅ズワイガニ漁はひとやすみ、6月からはバイ貝漁で黒部の食卓に笑顔と贅沢を届けます☆

田植えの準備と田植えのお手伝い☆



濱田ファーム

協力しながらテンポよく



目立たない作業が重要

散歩ついでに海浜植物はいかが

石田



ハマヒルガオの群生



ぶらり石田

ハマボウフウ

石田浜海水浴場沿いに自生する海浜植物についてまち歩きガイドグループ「ぶらり石田」さんに教わりました。料亭などで刺身の「つま」として使われる『ハマボウフウ』、キレイに咲き渡る『ハマヒルガオ』その他にも浜辺だからこそ楽しめる、植物が群生しています。浜を散歩がてら海浜植物探しも楽しそうです☆

今年も「大豆から」作ります!

5/24



豊かな暮らし探検隊@黒部

乾燥大豆と浸水大豆



もみ殻で保湿、防草

昨年好評であった大豆から作る味噌作り体験。今年もコロナの影響に配慮・対策をしながら活動していくそう。そこで8月の枝豆収穫体験に向け、大豆の種まきが行われました。7月には大豆を使った〇〇作りが企画予定されています。食育にもよいとの声もある活動で、今年も、豊かな暮らし探検隊@黒部の活動は見逃せません!

今年度は休日を利用し、濱田ファームさんで「播種、苗並べ、草刈り、田植え(無農薬マルチ)」をお手伝いさせていただきました。ほんの一部ですが、この経験が出来たことをうれしく感じています。お手伝いした日は基本的には曇っており恵まれていました。天候や温度って圃場や稲、人間にとって本当に重要な要素だと体感。無農薬栽培圃場では専用田植え機で紙マルチを敷きながら田植えされますが、紙マルチロールの交換や紙切れ端の処理など大変。当然田植え機の小トラブルなどもあり苦勞の一部を学びました。田植え後の色々な知らない作業も勉強していきたいです。濱田ファームさんのHPでは、米作りの工程を生々しく正直に丁寧に綴られています。https://www.hamadafarm.com

・テイクアウトマルシェやマスク・アルコール・次亜塩素酸水の寄贈などの地域の方々の優しさを感じるニュースとともに少しつ元の生活にも戻りつつあります。

僕たちも気を抜かずにはやあやあと地域にお邪魔します!

・なかなか新しい地域おこし協力隊の応募がありません!

・三大都市圏にご家族やお知り合いがいたらPRお願いします!

・この季節こんなことやってるよなどは是非教えてください!

↓↓【お問い合わせなど】↓↓

小澤泰史(こざあたいし): zaemonpuripuri@yahoo.co.jp

伊関健太(いせきけんた): kenta-iseki@city.kurobe.toyama.jp

電話:(黒部市役所内)(0765)54-2115



無農薬は大変だ~



休憩のおしゃべりは楽しい

石田



前沢の廃校を活用した探検クイズ。3密を避けて少しでも楽しんで欲しいと地域の取組。

今月号の

どこで撮ったでしょう?

表の写真は上から

A 平和の像

B 吉田科学館

C 大谷ダム

D 清水庵の清水

E 下立公民館

F 湖面橋

でした。

みなさんわかりましたか?